

(入院・外来) 化学療法治療計画書

発行日 年 月 日

〈治療レジメン名〉 CBDCA + nab-PTX 療法

変更 (① / / ② / /)

薬剤	投与量	投与方法	投与スケジュール
CBDCA(カルボプラチン)	AUC6	点滴静注	Day1
nab-PTX(アブラキサン)	100mg/m ²	点滴静注	Day1、8、15

* 3週間で1コース 計4~6コース

外来 科 主治医

患者名 様 ID: eGFR: mg/mL

生年月日:(M・T・S・H) 年 月 日(歳) 性別: 男性・女性

身長 cm 体重 kg 体表面積 m² 病名

【Day1】

No.	予定時刻	ルート	用法	薬剤名(規格量)	指示量	施行量	所要時間
	:	主管	点滴	生理食塩液	50mL	1 B	ルート確保
ア	:	主管	点滴	グラニセトロン注バッグ3mg デキサート注	100mL 6.6mg	1 B 1 V	30分
投与に際し、インラインフィルターは使用しないこと!!							
イ	:	主管	点滴	生理食塩液 アブラキサン注	50mL 100mg/m ²	mL mg	【調製注意】 30分
ウ	:	主管	点滴	生理食塩液	50mL	1 B	全開
エ	:	主管	点滴	生理食塩液 カルボプラチン注	500mL AUC6	mL mg	【計500mL】 60分
オ	:	主管	点滴	電解質輸液	500mL	1 B	60分
	:	主管	点滴	生理食塩液 (ルート確保に用いた残り)			分

所要時間合計 185分

【Day 8・15】

No.	予定時刻	ルート	用法	薬剤名(規格量)	指示量	施行量	所要時間
	:	主管	点滴	生理食塩液	50mL	1 B	ルート確保
ア	:	主管	点滴	グラニセトロン注バッグ3mg デキサート注	100mL 6.6mg	1 B 1 V	30分
投与に際し、インラインフィルターは使用しないこと!!							
イ	:	主管	点滴	生理食塩液 アブラキサン注	50mL 100mg/m ²	mL mg	【調製注意】 30分
ウ	:	主管	点滴	生理食塩液	50mL	1 B	全開
	:	主管	点滴	生理食塩液 (ルート確保に用いた残り)			分

所要時間合計 65分

〈治療開始日〉 年 月 日

〈変更開始日〉① 年 月 日 〈変更開始日〉② 年 月 日

〈投与スケジュール〉 21日(3週)で1クール 計4~6コース

Day	1	8	15
アブラキサン注	↓	↓	↓
カルボプラチン注	↓	休薬	休薬

【注意事項】(同一レジメンを使用する患者全員に対して)

例) バイタルをとるタイミング・回数、血管外漏出時の対応 (Dr. コール前にする事)

・カルボプラチン注は、生理食塩液に混和後、8時間以内に投与を完了すること。

・【調製注意】アブラキサンは、1バイアルに生食20mLで溶解すること。生食50mLの残りを廃棄し、空となったボトルに懸濁液を注入し、使用すること。

・アブラキサンは、インラインフィルターを使用しないこと。

・減量の目安としては、以下のように行う。

減量段階	アブラキサン注	カルボプラチン注
通常投与量	100mg/m ²	AUC 6
1段階減量	75mg/m ²	AUC 4.5
2段階減量	50mg/m ²	AUC 3

・カルボプラチン注の投与計算について

Calvertの式

$AUC(\text{mg}/\text{min}) = e\text{GFR} + 25$ (例) AUC 6であれば、 $AUC(\text{mg}/\text{min}) \times 6$ を計算し、投与量とす。

【患者個別対応】(患者個人での注意事項)

例) アレルギー、終了後の安静など

レジメンNo.()